



おともがわ

学校報 NO. 9

保護者版

令和元年 6月7日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

ハローの会

～大曲支援学校との交流会～

今年で25年目となる大曲支援学校との交流会（ハローの会Ⅰ）が6月6日に大曲支援学校を会場に行われました。

最初に体育館で全体の会を行った後、各学年に分かれて、歌やゲームで一緒に楽しんだ子どもたち。最後まで自然な態度で接し、優しく話しかける姿に、長年の交流の成果を感じました。大曲支援学校の皆さんは、この交流会のために時間をかけ、そして心を込めて準備をしてくださったことと思いますが、その温かさもよく伝わってきた交流会でした。



誰もが相互に人格と個性を尊重し合える共生社会を実現するためには、障がいを意識せず、互いに理解し合うことが不可欠であり、共にふれ合い、共に活動する機会を設けることが大切だと言われています。

今度は秋に本校で「ハローの会Ⅱ」が行われますが、一層の充実を目指していきたいと考えています。



花いっぱい活動

「人権の花」 「農地・水・環境の花」

4日（火）玄関前の花壇に「人権の花」・「農地・水・環境の花」を全校で植えました。今年も、大曲人権擁護委員協議会と大曲土地改良区から支援をいただきました。本当にありがとうございました。



はじめの会には「まもるくん」「あゆみちゃん」にも特別参加してもらい、これまで練習していた「人権の歌」を一緒に歌い盛り上がりしました。

実際の花苗の植え付けは縦割りグループで行われ、高学年が低学年に優しく植え方を教えたり、一緒に水遣りをしたりとやさしさや思いやりをたくさん見ることができました。植え付けられた花には、早く大きくなってほしいとの願いを込めて、たっぷりの水がかけられました。花を大切に育てる



活動を通して、優しい心、思いのこもった育ちを育ててほしいです。